

【学校教育目標】
 ○広く豊かな心を持つ ○自ら学ぶ ○心身を鍛える
【目指す教育像】
 ○一人一人を大切にする教育
【目指す生徒像】
 ○主体性を持ち、自他を大切にする生徒
 ○正しい知識と判断力を身に付けた生徒
 ○夢や目標に向かって何度もチャレンジし続ける生徒

館林市立第三中学校 令和7年度学校だより

【発行者】第19代校長 橋本文明
 S E C O N D S T A G E
 -「笑顔」「前向き」「感謝」「尊重」-

令和7年11月26日(水) vol. 9

全校一心



ああ 我が第三中学校㉑

「できた!!私達の校旗」-昭和56年(1981)-

生徒会誌「銀杏No.11 P. 65」に上記題名で生徒会から校旗について文が寄せられている。校旗ができたのは創立してから10年後。当時の生徒会が古新聞回収を29回行い、PTAと協力して各家庭に寄付を求め、念願の校旗を完成させた。校長の中3の時であった。

県・市中体連新人大会の結果

した。年内の運動部の公式大会は全て終了。残すは吹奏楽部のアンサンブルコンテスト県大会です。

【市】新人大会

- 水泳 男子総合準優勝、女子総合3位
- 野球(四中と合同) 優勝
- 男子バレー ボール 3位
- 女子バレー ボール 準優勝
- 男子ソフトテニス 5位
- 女子ソフトテニス 4位
- 男子卓球 準優勝
- 女子卓球 4位
- 女子体操 準優勝
- 男子バスケットボール 4位
- 女子バスケットボール 優勝(県)
- サッカー 優勝(県)
- 駅伝競走
 - 男子A 優勝(県)
 - 男子B 優勝
 - 女子A 準優勝(県)
 - 女子B 3位



団体戦

- ソフトボール 2回戦惜敗 (vs 藤塚本町中)
- 女子バスケットボール 2回戦惜敗 (vs 尾島中)
- サッカー 2回戦惜敗 (vs 城西・西中)

【県】新人大会

- 男子水泳
 - ・200m個人メドレー 4位
 - ・200m平泳ぎ 5位
- 女子水泳
 - ・100m背泳ぎ 1位
 - ・200m背泳ぎ 1位
- 男女陸上 決勝進出ならず
- 男子卓球 2回戦惜敗
- 男女体操 入賞ならず

団体戦

【県】駅伝競争大会 ○男子 38位 ○女子 30位

【吹奏楽】アンサンブルコンテスト

- Aチーム(管楽打楽器八重奏) 銀賞
 Bチーム(打楽器八重奏) 金賞 → 県大会へ

第2回PTA美化活動ではお世話になりました

11月9日(日)は7時から館林市民一斉が行われました。それに同調して毎年行っています。あいにくの小雨でしたが、約30分間行われ、学校周辺の美化に貢献しました。参加してくださった保護者の皆様、参加した生徒の皆さんに感謝です。ありがとうございました。



県駅伝競争大会での力走

個人戦(入賞)

- 男子水泳
 - ・200m自由形 1位(県)
 - ・100m平泳ぎ 3位(県)
 - ・200m平泳ぎ 2位(県)
 - ・100m背泳ぎ 2位(県)
 - ・200m個人メドレー 1位(県), 2位(県)
 - ・200mメドレーリレー 2位(県)
 - ・200mフリーリレー 2位(県)
- 女子水泳
 - ・100m背泳ぎ 1位(県)
 - ・200m背泳ぎ 1位(県)
- 男子陸上
 - ・1年100m 2位(県), 6位
 - ・1年走幅跳 1位(県)
 - ・2年100m 5位(県)
 - ・共通400m 3位
 - ・共通1500m 2位
 - ・共通4×100mR 3位
- 女子陸上
 - ・1年走幅跳 2位
 - ・2年100m 3位
 - ・共通200m 5位
 - ・共通100mH 1位(県)
 - ・共通走高跳 1位(県)
- 体操部
 - ・男子個人総合 (県)
 - ・女子個人総合 3位(県)
 - ・女子個人種目別平均台 3位(県)
- 男子卓球 5位(県)

新生徒会本部役員決定



10月2日(水)に新生徒会本部役員選挙が行われました。2年生4名、1年生4名が立候補しました。

本校生徒会規定により、得票数の多かった2年生4名と1年生3名が選出されました。その後、互選により役職が決定しました。

任期は令和7年10月から令和8年9月までです。生徒会本部役員のアイディアと行動力により、さらに三中での生活が楽しく豊かになるように、まい進していくことを願っています。

会長
 副会長
 書記
 会計

**2年生女子
 2年生男子、1年生女子
 2年生男子、1年生女子
 2年生男子、1年生男子**

※敬称略

どうしたらやる気が出るのか!?



難解な話です。以下は、以前私(橋本校長)がある心理学者さんから聞いたお話です。
 発想の転換です。生徒の皆さん、まずはささいな行動に出ることです。



年末になると大掃除をします。最初は、面倒だし、やりたくないし、大掃除をしなくても別にどうってことないし、とか思っていたけど、実際に掃除をし出したら気持ちが乗ってきて、作業はすすむし、プランになかった場所まで掃除をしてしまうし、ドンドン部屋がきれいになっていたという事ってありませんか?この心理状況と「勉強のやる気」がよく似ているというのです。「やる気がないから勉強できない」という考え方自体が間違っているというのです。つまり、一般的には、「やる気→勉強」と考えており、やる気が「先」で勉強が「後」と誤解しているというのです。この考え方をしてしまっているため、なかなかやる気の問題を解決出来ずに苦しんでいるのだそうです。発想を変えると、こうです。「勉強→やる気」つまり、まず勉強して、その結果やる気が出てくるというのです。勉強するのが「先」で、やる気が出てくるのは「後」なんです。先に行動<勉強>することが全てです。ですから、「やる気を出す方法」を探しているうちは、絶対にやる気が出ませんし、成績も上がりません。「やる気がないから勉強できない」という悩み方自体が的外れだというのです。勉強が先、やる気は後。そういう理屈を知つていれば、「やる気がないんです…」と深刻に悩むことはなくなります。勉強を始める前はやる気がなくて当然なのですから。

やる気がない自分を受け入れて、やる気がないまま始めればいいんです。実際に勉強が始まれば、少しづつやる気が出でますからね。すなわち、勉強が進んでいない人は、どんな状態でもいいから勉強を始めるんです。音楽を聴きながらでもいいから、とにかく勉強をはじめてみることです。そこから全てが動き始めます。このように考えて、やってみたのも一つの手です。

お世話様でした 三者面談

短い時間でしたが、どの家庭も、2学期の学校生活に関する事、今後の進路選択を中心話題として、充実したお話し合いができたことに感謝申しあげます。本校では昨年度から2学期の通知表所見を廃止しましたので、通知表の所見的な内容の話しあつたかと思います。



生徒のみなさんは今やるべきことを見定め、見通しをもって学習や学校生活に取り組んでください。すぐには結果が出ないかもしれません、確実な取り組みは必ず結果として表れるものです。古い話で恐縮ですが、日本が初めてサッカーW杯に出場したとき—フランスW杯—の代表監督・岡田武史氏は、その予選(当時1997年)で苦境に立たされた時にこう言いました。
 『勝利というものは、ある日突然に来るものではない。それまでの努力の結果として手に入るものです。』と。

この言葉はいつも頭に置いておきたいものです。
 さあ、いよいよ各学年後半戦です。2学期期末テストに全力を尽くしましょう!